



# 給食だより

平成25年度  
1月号  
深谷市立豊里中学校

新しい年を迎えました。皆さんはどんな抱負を立て、また、どんな1年にしたいですか？ 充実した日々を過ごすために、まずは、健康で丈夫な身体づくりが大切です。風邪に負けないためにも、「早寝・早起き・朝ご飯」を心がけ、給食も残さず、しっかり食べましょう。

## 「全国学校給食週間」とは？



毎年1月24日～30日は「全国学校給食週間」です。戦後、栄養失調の子どもたちのために、ユニセフ等の団体より給食用物資が寄贈され、学校給食が再開できたことへの感謝と、その記念に制定されました。

豊里中では、20日～24日の週で給食委員さんを中心に活動する予定です。給食では、深谷市の郷土料理をはじめ、姉妹都市の料理や昔の給食など、特色あるメニューを揃えました。

## ★1月の献立から★

学校給食の始まりは、明治22年に山形の小学校で、貧困のためにお昼を持ってこられない子ども達のためにおにぎりや焼き魚などを提供したのが始まりとされています。

今回の豊里中の昔の献立は、昭和20年代ごろに多く食べられていた、コッパンやカレーシチューにしました。



日本で最初の給食



深谷の郷土料理「煮ぼうとう」

煮ぼうとうは、小麦粉を比較的容易に手に入れることが可能な土地である、深谷ならではの郷土料理です。特徴は、幅広の麺と特産の深谷ねぎ、地元の野菜をたくさん使っているところです。麺を茹でするに生麺を使うため、汁に「とろみ」が出ていつまでも温かく食べることができます。



昭和 55 年 1 月、深谷市は、アメリカ・サンフランシスコ州にある「フリーモント市」と姉妹都市関係結びました。

「ジャンバラヤ」とは、スパイスの効いたピラフのような庶民的な料理です。スペイン料理のパエリアに起源があるといわれます。

「ジャンバラヤ」

## 第2回給食試食会を開催しました



黒糖揚げパン、五目ワンタンスープ  
ヘルシーサラダ Fe ヨーグルト、牛乳

12月11日(水)に、第2回 給食試食会を開催いたしました。今回は6名の保護者の皆様にご参加いただきました。ご参加いただいた保護者の皆様、お忙しい中ありがとうございました。当日の様子と、感想を掲載いたします。

- ・ 普段、学校でどんなものを食べているかわからなかったのですが、今日食べてみて、おいしいものを食べていると感じました。
- ・ 野菜たっぷりで栄養バランスが考えられた給食ですね。子供たちに不足しがちなものを給食で食べられてよかったです。
- ・ 野菜が豊富でおいしくいただきました。食は体を作るばかりではなく、思い出にもなります。子供たちはきっと豊中の給食を忘れないと思います。
- ・ 野菜たっぷりで、ヘルシーサラダや五目スープがおいしかったです。揚げパンも柔らかく、油っこくなく、おいしかったです。
- ・ とてもおいしくいただきました。是非もっと参加者が多いと良いと思います。
- ・ 中学生の成長期に必要な鉄分を補って大変良いと思いました。

